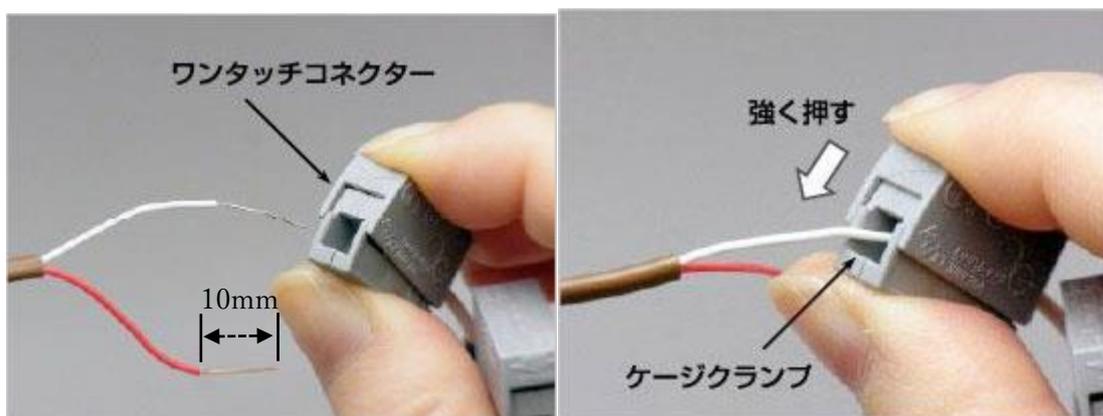


計測側のケーブル先端のシースを剥ぎ取ります。さらに内装被覆(赤・白)を剥ぎ、先端を4～5回ねじります。これが温度センサーとなり、接点部で温度計測を行います。
※接続があまいと温度が不安定になります。



反対側(センサ本体側)のケーブル先端も同様にシースと内装被覆を 10mm 程度剥いで電線を出し、ワンタッチコネクタに接続します。



赤のケーブル側に赤色のセンサーケーブル、**茶色のケーブル側に白**のセンサーケーブルを接続します。色が異なる線同士をつなぐと正確な測定ができません。

